

# シンポジウム

## スマート・デイライティング

### —快適な省エネルギー照明設計に向けて—

近年、各種透過材料や各種センサによる制御技術、調光技術の開発も進んできた。本シンポジウムでは、より積極的な昼光利用による照明の省エネルギーならびに快適な視環境を実現するための課題とその解決策について、最新の昼光照明建築の事例、技術開発の現況に基づき、幅広く議論したい。

主催：一般社団法人 日本建築学会  
環境工学委員会 光環境運営委員会 省エネルギーと光環境小委員会  
後援：一般社団法人 照明学会、公益社団法人 空気調和・衛生工学会  
日時：2013年11月29日（金）13:30～17:00  
会場：建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）  
定員：180名（申し込み先着順）

#### 〈プログラム〉

1. 趣旨説明-照明の節電実態を踏まえて-：望月悦子（千葉工業大学） 13:30～13:40
2. 昼光照明のメリット・デメリット：岩田利枝（東海大学） 13:40～14:10
3. 昼光を活用した建築最新事例紹介  
昼光利用と建築デザイン：米田浩二（鹿島建設株） 14:10～14:30  
快適性と省エネを両立した昼光利用制御システム：伊藤清（清水建設株） 14:30～14:50  
エネルギー供給の新時代を迎えた中での光環境設計の在り方について  
：本間睦朗（株日建設計） 14:50～15:10
4. 昼光照明を支える要素技術  
窓まわりの要素技術：平松徹也（旭硝子株） 15:25～15:45  
昼光制御技術：伊藤大輔（ものづくり大学） 15:45～16:05  
昼光照明と人工照明併用時の課題：加藤未佳（金沢工業大学） 16:05～16:25
5. これからの昼光照明設計：中村芳樹（東京工業大学大学院） 16:25～16:55
6. 閉会挨拶：望月悦子（前掲） 16:55～17:00

参加費（資料代含む）：一会員 1,500円 会員外 2,000円 後援団体 1,700円 学生 500円  
申込方法：Web 申し込み

<https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=551> よりお申し込みください。

問合せ：学会事務局 研究事業グループ 榎本

TEL03-3456-2051 E-mail: enomoto@aij.or.jp

※ 申込締切日 2013年11月24日（日）